



三鷹ネットワーク大学
MITAKA NETWORK UNIVERSITY

三鷹ネットワーク大学は、三鷹市内外の教育・研究機関と、企業、NPO、市民団体等が集まり、民・学・産の協働による新しい形の「地域の大学」として、多様な人材の育成と、活力ある豊かで安心できる市民社会の実現をめざして活動しています。

三鷹ネットワーク大学 賛助会員

- 株式会社インテリジェンス・ワークス 株式会社インプレスホールディングス 株式会社ウィル・シード 株式会社ウイブ エム・ティ・プランニング株式会社 エンゼル有限会社 合同会社科学成果普及機構 特定非営利活動法人科学宅配屋 有限会社柏屋 特定非営利活動法人ガリレオ工房 株式会社キズナ・ぱ 特定非営利活動法人くらしとバイオプラザ21 特定非営利活動法人グリーンネックレス 特定非営利活動法人グレースケア機構 埼玉工業大学 境交通株式会社 有限会社シーキューブシステムズ JA東京むさし三鷹支店 静岡県立大学短期大学部 次世代創造協同組合 特定非営利活動法人シニアSOHO普及サロン・三鷹 白百合女子大学 社会福祉法人巣立ち会 有限会社そーほっと 株式会社ソシオエンジン・アソシエイツ 多摩信用金庫 一般社団法人地域資源研究所 一般社団法人中日文化研究所 Team-pen 電子システム株式会社 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 公益財団法人東京都公園協会 神代植物公園 公益財団法人東京動物園協会 井の頭自然文化園 東京三鷹ロータリークラブ トータルネット株式会社 東洋学園大学 日本電信電話株式会社 情報ネットワーク総合研究所 野村證券株式会社吉祥寺支店 特定非営利活動法人花と緑のまち三鷹創造協会 東日本電信電話株式会社 一般社団法人ビューティフルエージング協会 富士ゼロックス株式会社 富士ゼロックスシステムサービス株式会社 NPO法人ホスピタル・プレイ協会 すべての子ども遊びと支援を考える会 株式会社まちづくり三鷹 株式会社みずほ銀行三鷹支店 三鷹ICT事業者協会 特定非営利活動法人三鷹経営コンサルタント協会 三鷹光器株式会社 公益財団法人三鷹国際交流協会 公益財団法人三鷹市医師会 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク 三鷹商工会 三鷹SOHO倶楽部 特定非営利活動法人みたか都市観光協会 一般社団法人武蔵野コックウォルズ 武蔵野大学 学校法人立教女学院

2019年 3月 31日現在：個人賛助会員2名を除く 59団体（五十音順）

太陽系 mitaka taiyo-kei-walk みたか太陽系ウォーク

みたか太陽系ウォークは、「三鷹の森 科学文化祭(三鷹市及び国立天文台と実施に関する3者協定締結)」の中心事業であり、三鷹のまち全体を13億分の1の縮尺で太陽系に見立て、太陽系の大きさや距離を体感するスタンプラリーです。平成30(2018)年は、10回目を迎えたことから、国立天文台初代台長：(故)吉在由秀氏の名前を冠した特別賞など多彩な企画を展開し、3,500人以上が賞品交換に訪れました。今年度もより一層天文・科学に関心をもっていただけるイベントを目指し、市民ボランティアと一緒に準備を進めています。

まちなかサイエンスカフェ

太陽系ウォークの期間中に、三鷹市内の飲食店で自慢の料理や飲み物とともに、天文学や科学の専門家と語り合います。

施設案内 (施設貸出しについて)



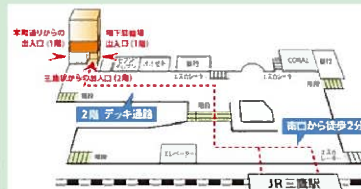
三鷹ネットワーク大学推進機構では、当機構が主催・企画する事業で使用していない時間帯に、当機構の目的等に沿う内容の講座や研究会等を開催する場合、施設の貸出しを行います。

移動式の間仕切りにより5~90人程度の人数に合わせた講座や、研修、個別の打合せ・会議、起業準備など、様々な用途に応じた空間としてご利用いただけます。交流スペースやラウンジは講座後の講師との語らい、異分野、異業種の人々の交流の場としても活用されています。

詳しくは、事務局 (0422-40-0313) までお問い合わせください。

三鷹ネットワーク大学

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階
TEL / FAX 0422-40-0313 / 0422-40-0314
開館時間 火曜日~土曜日 9:30 ~ 21:30 (入館は21:00まで)
日曜日 9:30 ~ 17:00
休館日 月曜日、祝日、年末年始 (12月29日~1月3日)



正会員

三鷹ネットワーク大学推進機構の正会員は次の20の教育・研究機関等によって構成されています。

- アジア・アフリカ文化財団 亜細亜大学 海上・港湾・航空技術研究所 杏林大学 国際基督教大学 国立天文台 首都大学東京 成蹊大学 電気通信大学 東京学芸大学 東京工科大学 東京女子大学 東京農工大学 日商簿記三鷹福祉専門学校 日本獣医生命科学大学 日本女子体育大学 法政大学 明治大学 ルーテル学院大学 三鷹市

賛助会員

三鷹ネットワーク大学推進機構の賛助会員は59の大学・企業・NPO・市民活動団体と個人会員2人により構成されています。

賛助会員一覧 4ページ

(2019年 3月 31日現在)

三鷹ネットワーク大学の 3つの機能

- 教育・学習機能 教育・研究機関の知的資源を地域社会に提供することで、市民により高度な学習の機会を提供する
●研究・開発機能 民学産の連携により新しい技術やシステムの開発を支援し、地域に根ざした産業の支援・創出を目指す
●窓口・ネットワーク機能 市民が地域で活躍するためのさまざまな知識や手法と交流の場を提供し、協働のまちづくりを推進する

三鷹ネットワーク大学 HP
https://www.mitaka-univ.org/

2019年度 「民学産公」協働研究 大募集!

新しい技術の開発、新しい分野への進出を考えている研究者・事業者の皆さん! あなたの夢の実現をお手伝いします。 協働研究事業は、民学産公の連携により知的資源を活用し、研究成果が社会・地域の発展に貢献することで市民生活が豊かになることを目的としています。



協働研究成果発表会

応募資格

当機構の正会員又は賛助会員(新規入会可)。新技術、新システムなどの開発による地域に根ざした産業の支援・創出に寄与し、研究成果が地域社会の発展に貢献する取り組みであること。

支援経費 (当機構の費用負担)

- ・Aコース 助成の上限:50万円、助成率:50%
・Bコース 助成の上限:15万円、助成率:100%

申請方法

「申請書」「収支予算書」「事業実施計画表」を提出してください。 書式はHPにてダウンロードできます。

締切 6月14日(金)
詳細はHPをご覧ください

天文学者と宇宙の謎に乾杯! 国立天文台企画協力 アストロノミー・パブ

毎回多彩なゲストを迎え、星や宇宙や天文学に関するトークの後には、自由に対話を楽しむ「バブタイム」。市民と専門家との相互コミュニケーションを目的とした、食事とお酒付き超人気講座です。定員は25人に限り、「講師を独占しないこと」がルール。毎月第3土曜の夜に開催しています。

2018年度のテーマ

- 4月 地上の星「灯台」を語る~灯台ガール meets 宙ボイ~
5月 宇宙に生命の材料を求めて~アストロバイオロジー-最前線~
6月 100年後の天文学~宇宙の謎はどこまで解けるか~
7月 世界一高い天文台
9月 「好き」を仕事に~限りなく天文に近いフリーランス~
10月 地球・宇宙・時間-10兆分の1秒と1mmで見える世界
11月 太陽系の果て、そしてその先へ
12月 (反) 水素原子を極める
1月 ロケットと気球で最も最先端の太陽観測
2月 (続) 太陽系の果て、そしてその先へ
3月 古記録から見る天文現象と人間社会-古代メソポタミアと近世日本から

海部宣男さん



海部宣男さん (国立天文台名誉教授、国際天文学連合顧問) を迎えた第140回アストロノミーパブ「100年後の天文学-宇宙の謎はどこまで解けるか-」を目前にして最後のご挨拶となりました。ご挨拶をお祈りいたします。



早野龍五さん

早野龍五さん (東京大学名誉教授) を迎えて「(反)水素原子を極める」

小林一章名誉教授の人気講座

「数学はこんなに面白い！」など

東京女子大学寄付講座

数学オリンピック財団前理事長である小林一章名誉教授を講師として、座学スタイルの「数学はこんなに面白い」、カフェスタイルの「数学カフェみたく」を毎月1回ずつ開催しています。ほぼ毎回定員に達する人気講座で、今年度も継続して開催しています。

年間テーマは「トポロジーへの招待」

国際基督教大学寄付講座

清水勇二教授及び土屋あ子元上級准教授による講座「数学の夕べ」を平成30年5月から12月までに6回開催しました。「トポロジー（位相幾何学）」をテーマとし、距離空間と位相構造などさまざまな視点から講義を展開しました。今年度は、「現代数学の基礎概念」をテーマに講義を展開する予定です。

サテライトキャンパス：高齢者福祉研究

ルーテル学院大学大学院

ルーテル学院大学大学院の市川一宏学長を講師に、同大学大学院のサテライトキャンパス講座として、平成30年5月から6回にわたる連続講座「高齢者福祉研究～地域包括システムの強化をめざして～」を開催しました。主な対象を社会福祉関係従事者とし、大学院生と共に高齢者福祉の現状や課題などを踏まえて、これからの施策や展望などについて検討する参加型の講座を展開しました。

明治150年連続講座“Alternative Narratives”日本近代をめぐる視座

明治150年にちなみ、日本における近代150年間を振り返る講座を開催しました。より幅広く複合的な文脈から日本の近代を解き明かすことを主眼とし、講師の独自の視点から歴史像を描く講義になりました。平成30年11月～平成31年3月

【講師・テーマ】

①須田努（明治大学教授）

「吉田松陰の時代―ペリー来航とその影響」

②宮間純一（中央大学准教授）

「戊辰戦争と草莽隊」

③藤井健志（東京学芸大学教授）

「天理教をめぐる日本の近現代」

④M.W. スティール（国際基督教大学名誉教授）

「明治50(1918)年―久米邦武と近代の行方」

⑤椋皮瑞樹（東京経済大学史料室）

「日本近代とアイヌ民族」

⑥齋藤桂（京都市立芸術大学講師）

「芸能と任侠思想―音と音楽から考える日本の近代」



美味しい・楽しい・ためになる「日本酒とチーズを愉しむ」

日本獣医生命科学大学企画講座

阿久澤良造学長をはじめとした3人の講師による講座「日本酒とチーズを愉しむ」をはじめ、平成30年11月に梶ヶ谷博名誉教授による連続講座「野鳥初心者のための雑学講座」、同年12月に長田雅宏准教授による講座「ブラウン・スイス種は時代を変える！」を開催しました。

特に、平成31年2月に開催した講座「日本酒とチーズを愉しむ」は、申込開始後、すぐに定員が埋まる人気講座となりました。講義終了後、交流スペースに移動して、立食形式で大学オリジナルチーズと清酒「獺祭早田」の試食・試飲を行いながら、講師と受講生の交流を図りました。



船舶工学と海洋開発プロジェクト

海上・港湾・航空技術研究所企画講座

平成31年3月に、福田哲吾専門研究員による講座「環境に優しい船のエンジン」と禮田英一産業連携主幹による講座「ブラジル見聞録・放浪記―海洋開発プロジェクトに見るブラジル社会の横顔」を同日に開催しました。海事・海洋技術に関する研究に取り組んでいる国内最大規模の研究機関であることから、「船と海の科学」に関する専門的かつ親しみやすい講座となりました。

農産物ブランディングを考える

法政大学連携講座

地理的表示（GI：Geographical Indication）や農産物マーケティング等を研究する木村純子教授による講座「テロワール産品を活用した三鷹ブランドづくり」を平成30年12月に開催しました。イタリアの事例などを踏まえて、農産物を活用した地域活性化の可能性などについての講座を提供しました。

都市型高齢社会に向けて

杏林大学公開講演会

平成25年度から29年度までの「地（知）の拠点整備事業」の取り組みに引き続き、市村正一教授による公開講演会「“ロコモ”を知って健康寿命をのばそう！」をはじめ、平成30年7月から11月までにさまざまな公開講演会を開催しました。また、杏林大学三鷹キャンパス・井の頭キャンパスにおいて、「知って得する！糖尿病に関するあれこれ」や「超高齢社会の風邪と肺炎」などを開催しました。

開かれたアジアで価値共創に挑む企業へ

亜細亜大学寄付講座

アジア経済の動きを捉え、アジア市場を取り込む日本企業のビジネス展開について、平成30年10月～平成31年3月に、10回にわたる講座を開催しました。池島政広前学長をはじめ、アジアビジネスに精通する講師が最新情報や事例などを取り上げ、アジアのホットな話題を提供しました。

高島大浩（日本貿易振興機構（JETRO）対日投資部長）

「企業誘致大競争の時代へ―対日投資の現状とアジア主要都市のスタートアップ取り込みの動き」

落合寛司（西武信用金庫 理事長）

「地域金融機関から見た中小企業のアジア展開」

香山俊巳（株式会社ケイズビュー代表取締役、次世代創造協同組合代表理事）

「中堅中小企業の次世代型アジア事業戦略」

鄭林根（DT 弁護士法人 ディレクター 中国律師）

「日中投資の現状、動き及び一帯一路における日中連携」

ほか、亜細亜大学都市創造学部、経営学部、国際関係学部、アジア研究所の教授を講師に迎えました。

全6回で読み、語り合う「はじめてのジェンダー論」

首都大学東京連携講座

三鷹ネットワーク大学初の講読形式の講座として、首都大学東京子ども・若者貧困研究センターの川口遼特任研究員による6回連続講座「ジェンダー研究入門」を開催しました。加藤秀一著『はじめてのジェンダー論』を読み進めながら、ディスカッションを行いました。

多言語の体験講座と日本語教師のための講座

アジア・アフリカ語学院寄付講座

アジア・アフリカ地域の言葉の魅力を知る機会として、平成30年4月に、韓国語やヒンディー語など8言語の体験講座を開催しました。また、「学習障害・発達障害のある日本語学習者とう向き合うか」などの講座を開催しました。

「がん」に負けない生き方―100歳まで元気に生きる最新医学

新たに賛助会員に加入した株式会社ウィーヴの企画による「がん」に関する4回連続講座を開催しました。慶應義塾大学医学部教授で同大学病院副院長の佐谷秀行氏から、「がん」にかからないためには、そして、「がん」になったらどうすればいいのかについて、わかりやすい解説の講座を提供しました。

トランプ大統領の保護貿易と世界経済

東京女子大学寄付講座

平成31年3月に、大蔵省国際金融局、IMF、経済企画庁などで国際金融に携わってきた東京大学名誉教授の荒巻健二特任教授を講師に、経済理論や国際機関の推計等をもとに今後の展望を考えました。

産業技術大学院大学のオープンインスティテュート講座

首都大学東京企画講座

平成31年2月に、産業技術大学院大学の林久志准教授による講座「現状のAIブームと今後のAI社会システム」を開催しました。AI群のネットワーク接続、AI技術を用いた社会デザインなどの最新のトレンドの解説などタイムリーな内容を提供しました。

第10回みたか太陽系ウォーク 国立天文台長と三鷹市長の特別対談「太陽の不思議アレ・コレ」

「みたか太陽系ウォーク」が10回目を迎えたことから、キックオフ・セレモニーとして、平成30年9月に、国立天文台の常田佐久台長による講演「太陽と惑星と生命と」、常田佐久台長と清原慶子三鷹市長による対談「太陽の不思議アレ・コレ？」を開催しました。



三鷹の森ジブリ美術館協力「アニメーション文化講座 表現の追求“色彩”」

三鷹の森ジブリ美術館と連携し、平成30年10月に4回にわたる連続講座「表現の追求“色彩”―アニメーションにおける色とは―」を開催しました。女子美術大学の坂田勝亮教授ほか3人の講師から、「人間と色彩のかかわり」や「スタジオジブリ作品の色彩」などアニメーションにおける色についての講座を提供しました。